

第1回「三次元造形技術を核とするものづくり革命プログラム（次世代型産業用3Dプリンタ等
技術開発）研究開発プロジェクト 中間評価検討会
議 事 要 旨

1. 開催日時 平成28年3月29日（火）14:00～18:00
2. 開催場所 経済産業省別館1階103共用会議室
3. 出席者

（検討会委員）〔敬称略・五十音順、※は座長〕

石水 敬大 京セラメディカル株式会社 研究開発統括部 研究部 生体材料研究1課

稲垣 育宏 新日鐵住金株式会社 交通産機品事業部 製鋼所 産機品製造部 部長

浜岡 昭夫 株式会社日立製作所 モノづくり戦略本部生産技術強化推進室 主管技師

平塚 貞人 国立大学法人岩手大学 工学部 マテリアル工学科 教授

※柳本 潤 国立大学法人東京大学 生産技術研究所 教授

山中 久仁昭 株式会社日刊工業新聞社 栃木支局 支局長

（研究開発実施者）

京極 俊樹 学校法人近畿大学 工学部 ロボティクス学科 教授

千葉 晶彦 国立大学法人東北大学 金属材料研究所 教授

岡根 利光 国立研究開発法人産業技術総合研究所 製造技術研究部門 デジタル成形プロセス研究グループ グループ長

君島 孝尚 技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構 専務理事

橋谷 道明 技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構 技術推進部 部長

（事務局）

製造産業局素形材産業室

室長 遠山 毅

室長補佐（企画調整担当） 岡本 武史

室長補佐（技術担当） 伊藤 早直

調査員 林部 博侑

（評価推進課）

産業技術環境局技術評価室

専門職員 小木 恵介

4. 配付資料

資料1 「三次元造形技術を核としたものづくり革命プログラム（次世代型産業用3Dプリンタ等技術開発）」研究開発プロジェクト 中間評価検討会委員名簿

資料2 研究開発評価に係る委員会等の公開について

資料3 経済産業省における研究開発評価について

資料4 評価方法（案）

資料5 「三次元造形技術を核としたものづくり革命プログラム（次世代型産業用3Dプリンタ等技術開発）」研究開発プロジェクトの概要

資料6 評価用資料

資料7 「三次元造形技術を核としたものづくり革命プログラム（次世代型産業用3Dプリンタ等技術開発）」技術評価書の構成について（案）

資料8 評価コメント票

質問票

参考資料1 経済産業省技術評価指針

参考資料2 経済産業省技術評価指針に基づく標準的評価項目・評価基準

参考資料3 「超複雑形状鋳造生産技術（ハイパー・キャスト・テクノロジー）」事前評価報告書

参考資料4 三次元造形技術を核としたものづくり革命プログラム事前評価報告書

5. 議事概要

(1) 座長選出

委員の互選によって、柳本委員が本検討会の座長に選出された。

(2) 評価検討会の公開について

事務局から、資料2により、評価検討会の公開について説明がなされた後、本評価検討会について、今後の研究開発の方向性等について議論することや、知的財産保護等の観点から、検討会、議事録は非公開とし、議事要旨及び内容の一部を除いた配付資料を公開とすることが了承された。

(3) 評価の方法等について

事務局から、資料3、資料4、資料7、資料8、質問票、参考資料1、参考資料2により、評価の方法等について説明がなされ、了承された。

主な質疑等は以下のとおり。

- ・評価方法については、基本的に事務局の提案に沿って進めていくことになった。

(4) 研究開発プロジェクトの概要について

事務局及び研究開発実施者から、資料5、参考資料3、参考資料4により、三次元造形技術を核としたものづくり革命プログラム研究開発プロジェクトの概要について、説明がなされた。

主な質疑等については、(2)に基づき非公開とする。

(5) 今後の予定について

本日の評価検討会に係る質問票の提出期限を平成28年4月5日（月）とすることを、また、評価コメント票の提出期限を4月12日（火）とすることを確認した。

第2回評価検討会は書面形式で行い、平成28年4月21日を目途に資料を各委員宛に送付することとした。

(6) その他

特になし。

以上